

高 新 Shinsho 翔

第3回卒業式

新翔高等学校にとって、総合学科第1期生の卒業式を挙行し、男子61人、女子75人の計136人が晴れの日を迎えた。七瀧校長は「決してあきらめない強い意志を持ち続けてください。『熱意なくして成功なし』の言葉を再び君たちに贈ります。悩んだ時はこの言葉を胸に刻んで今後の人生を生きていってください」と言葉を贈った。在校生を代表して山本忍さんは「夢と希望を胸に、新翔高校で学んだことを糧に新しい世界でもご活躍ください」と送辞。卒業生を代表して藪本龍次君が「壁にぶつかって挫折しそうになるかも知れませんが、しかし、どんな困難な道であっても新翔高等学校総合学科第一期生としての誇りと自分らしさを忘れずに、可能性を信じて夢に向かって突き進んでいきます」と力強く決意を述べた。

3月1日(月)



販売実習実施

2年生の「マーケティング」選択生49名が、仲之町商店街の空き店舗に10店舗出店し、販売実習を行った。授業内で取り組んでいるビジネス・シミュレーション・セミナー事業の一環で、第11回商店街活性化イベント「春よこい！」に合わせて出店した。当日は午前10時の開店前からたくさんのお客様にご来店いただき、昼過ぎには約半数の店舗で完売となり、予想を超える反応をいただいた。午後3時の閉店時にはほとんどの商品が完売となり、販売実習を無事終えることができた。今回の事業で、商品の企画・生産・流通・販売というビジネスの一連の流れを体験し、お客様に自分たちの思いを伝えることの難しさや、それが伝わった時の喜びなど、ビジネスの難しさ・楽しさを実感できた。

3月14日(日)



進路アセンブリー実施

1・2年生を対象とした進路アセンブリーが開かれた。1年生は、まず進路講話で進路決定までの流れを聞いたあと、建設やフード関連、幼児教育など17の講座に分かれて話を聞き、2年生は、就職・公務員の4講座と、看護や情報処理・経済など進学に関する18の講座に分かれ、話を聞いた。就職に関する講座では、昨今の厳しい状況に打ち勝つため、心構えをしっかりと持ち、自分が人からどのように見えるのかを意識する大切さを聞いた。その後、面接の立ち居振る舞いの注意点を教わり、全員が実際に体験した。面接の練習を終えた生徒は「緊張して思うように動けなかった。準備する大切さがわかった」と感想を述べている。

3月16日(火)



第2回避難訓練実施

緊急地震速報に関する機器の導入に伴い、速報発令による安全で速やかな避難を教職員及び生徒へ周知徹底を図る目的で、避難訓練を実施した。事前学習として15日(月)に訓練の目的や内容、熊野地方の最近の大きな地震の他、気象庁が制作した緊急地震速報に関するビデオを鑑賞した。また、今年度、2回目の訓練であることや、校内避難経路板を設置したことを理由に、生徒には実施日時を知らせずに実施した。当日、緊急地震速報が流れると揺れが起こるまでの10秒の間に、出口や身の安全が確保できたこと、その後も素早くグラウンドに避難できたことで、訓練の目標を達成することができた。

3月18日(金)



4月トピックス

- 6日(火)・・・離任式 7日(水)・・・始業式・親任式 8日(木)・・・第4回入学式 9日(金)・・・新任式・対面式
- 12日(月)・・・写真撮影 15日(木)～19日(月)・・・新入生研修 21日(水)・・・生徒会役員選挙公示
- 23日(金)・・・遠足を含む野外活動 26日(月)～28日(水)・・・スポーツテスト

